

<総計欄>1月の仕入量は181,196トン前月比-14.2%、前年同月比-3.4%、販売量は176,176トン前月比-13.4%、前年同月比-1.3%。前月比では仕入れ販売とも著減。前年同月比でも仕入れ販売ともに減少した。一方、在庫量は246,087トン前月比+2.1%、前年同月比+13.7%。在庫は前月比増、前年同月比著増でした。在庫率は139.7ポイントと上昇。荷動きに一服感が出ており、値上げ転嫁の進捗は鈍くなっている状況です。

<販売欄>品種別では異形棒鋼が17.6%著減、東京12.5%著減、大阪30.3%と大幅減、愛知は4.9%の減少でした。H形鋼も13.0%著減、東京14.7%、大阪12.2%、愛知12.0%と3位地区とも著減となっています。その他品種では山形鋼8.6%減少、溝形鋼8.9%減少、コラム3.2%減少、C形鋼12.8%著減しています。

<在庫欄>品種別では異形棒鋼15.3%著増、東京25.3%、大阪11.5%と両地区で著増し、愛知は6.7%増加しています。H形鋼は3.3%増加、東京0.8%の微減、大阪5.9%の増加、愛知4.6%の増加となっています。その他品種では山形鋼1.5%減少、溝形鋼0.5%微増、コラム3.8%減少、C形鋼5.4%の増加となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

